

# 関西広域産業共創プラットフォーム

## News Letter

2024(令和6)年  
2月末発行

### ●関西広域産業共創プラットフォームの連携コーディネーター（CD）のご紹介 Vol. 2

本号では、前号に続き、当PFの10名の連携コーディネーターについてご紹介させていただきます。  
多彩な分野の経験豊富な連携コーディネーターが、どんな小さな相談にも誠心誠意対応させていただき、  
また、毎週開催のCD会議を活用し、当PF全員の集団脳をフル活用し、課題解決につなげてまいる所存です。  
引き続き皆様のご協力をお願いするともに、どんな相談でもお気軽に寄せください。  
ご相談をお待ちしております。

統括ディレクター  
伊藤 順司



#### 齋藤 俊幸（さいとう としゆき）

専門：計測

(国研)産業技術総合研究所において、  
海洋環境計測技術の開発や産学官連  
携に従事し、現在は産総研イノベー  
ションコーディネーター。産総研が所管する  
広範な技術領域において、豊富な技術  
支援の経験を有する。



#### 根岸 春巳（ねぎし はるみ）

専門：配線基板、半導体後工程

産業技術総合研究所にて、企業連携に  
従事。現在、産業技術総合研究所中小  
企業連携オフィサーとして、企業様からの  
技術相談等に対応するなど、中小企業様  
との連携に精通。



#### 谷本 一美（たにもと かずみ）

専門：無機化学、化学プロセス工学

産業技術総合研究所にて、燃料電池分  
野の研究開発に従事。現在、産業技術総  
合研究所チーフ連携オフィサーとして、経験  
豊富な二次電池、燃料電池をはじめエネル  
ギー・環境分野での技術で産学官連携に  
従事。



#### 湯本 昇（ゆもと のぼる）

専門：バイオサイエンス、バイオテクノロジー

産業技術総合研究所と国立循環器病  
研究センターにて、バイオ分野の研  
究開発と産学官連携に従事。現在は  
大阪大学大学院薬学研究科特任教授。  
専門性の高いバイオ分野で豊富な経  
験を有し、社会実装にも従事。



#### 中村 修（なかむら おさむ）

専門：バイオサイエンス、研究戦略・評価

大学と（国研）産業技術総合研究所にて、  
細胞生物学の研究開発に従事。福岡県  
工業技術センター、経済産業省、長崎県  
科学技術振興局、産総研中国センター、  
岡山県工業技術センター勤務で培ったネット  
ワークを活かし、地域企業の課題解決に  
従事。研究・イノベーション学会評議員。



#### 渡辺 健司（わたなべ けんじ）

専門：ものづくり経営、D X、G X

大手 I T 企業にて製造系ソリューション事  
業に従事した後、現在は関西文化学術研  
究都市推進機構および立命館大学にて、  
「ものづくり」に関する産学官連携に従事。  
また、産総研\_人工知能技術コンソーシアム  
に参加し、関西におけるD X人材育成を  
支援。



上記内容は、ウェブサイト「かんさいラボサーチ」からも  
ご覧いただけます。アクセスはこちら



#### ～事務局便り～

今年はオリンピックの年です。サッカーをはじめ様々なスポーツが連日のようにニュースになっています。その中でもバスケット男子の日本代表チームが、8年間勝てなかった中国に勝利したというインパクトあるニュースがありました。中国チームは長年にわたって体格的なエリート養成システムがあり、例えば身長でいえば平均で日本よりも8cmも大きい（日本190cm、中国198cm）とのこと。つまり個々のサイズでは劣っているが、チームは勝ったということになります。

勝因として3点シュートが話題になっていますが、様々なサイズ（日本チームは167cmから206cmまで幅広い、中国は全員180cm以上）の選手がそれぞれ一芸をもっており、それらが優れたマネジメントによって相乗した結果、組織力で勝ったと理解できます。当PFは、サイズこそ大きではありませんが、それぞれ一芸（得意技術、領域）を持ち実績がある10の工業技術センターや研究所から構成されています。それぞの個性・自立性を最大限発揮しながら相乗することができれば、大きなインパクトを生み出せると確信できます。

PFが一つのチームとして総合力を発揮できるよう事務局一同頑張ってまいります。

# 公設試発！News

## ●音質計測装置を導入 (徳島県立工業技術センター)

超音波領域（20kHz以上）や超低周波領域（20Hz以下）の計測、ダミーヘッドによる人間の頭部形状や聴覚器官等の特性を加味した音質評価が可能な機器です。

ご利用料金は、県内企業さまは税込金 5,340円/1時間です。関西広域連合域内の企業さまも同料金でご利用いただけます。



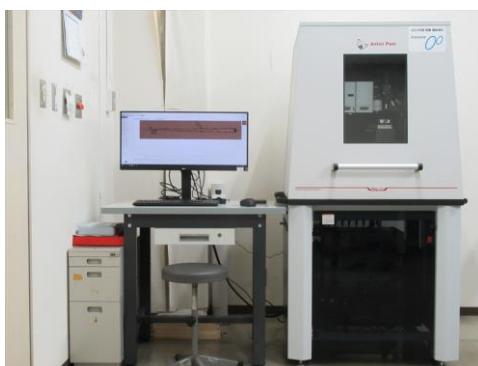
※令和3年度公益財団法人JKA補助事業（競輪補助物件）で導入

※詳しくは[こちら](#)をご覧ください。

## ●薄膜密着評価システムを導入 (滋賀県工業技術総合センター)

スクラッチ試験を行うことで薄膜の密着性を評価する装置です。広い荷重レンジに対応し、ナノ・マイクロスケール膜厚の薄膜評価を行うことができます。また、インデンテーション試験機能を備えており、薄膜の押込み硬さや弾性率評価も可能です。

ご利用料金は、県内企業さまは税込2,270円/1時間です。関西広域連合域内の企業さまも同料金でご利用いただけます。



※令和4年度公益財団法人JKA補助事業（競輪補助物件）で導入

※詳しくは[こちら](#)をご覧ください。

## ●高周波誘導結合プラズマ発光分光分析装置 (マルチチャンネル型)を導入 (兵庫県立工業技術センター)

本装置は、高温のアルゴンプラズマ中に霧状に噴霧した液体試料を導入し、含有する元素から発せられる光を分光器に通し、その波長から元素の定性分析、発光強度から定量分析を行います。鉄鋼・非鉄鋼・機械等の重工業、電子部品・電池材料等の機能性材料製造業、医薬化成品・食品等の各種製造業に対する製品開発、品質保証および環境評価等の技術支援に役立てます。県内外問わず機器利用料金7,500円/時間、研修費5,000円(初回のみ)でご利用頂けます。



※令和5年度公益財団法人JKA補助事業（競輪補助物件）で導入

※詳しくは[こちら](#)をご覧ください。

## ●長期連続運転可能な試験機器の ご案内

(滋賀県東北部工業技術センター・彦根庁舎)

長期連続運転可能な彦根庁舎の機器を紹介します。自動給水等により、夜間、休日等の無人運転や長期連続運転が可能ですので、ぜひご活用ください。

なお、実際のご利用の際は機器の詳細をご確認いただき、利用日時・試験条件などについてはご担当者までお問い合わせくださいますようお願いいたします。

※詳しくは[こちら](#)をご覧ください。